

令和4年度 事業実施状況

I 基盤整備（組織、財政等）

1 組織運営

主要実施項目	実施内容・成果等
(1) 理事会、評議員会 監査会の開催	①監査会（5月27日） ・令和3年度一般会計、業務執行状況及び財産状況の監査
	②第1回理事会（6月9日） ・令和3年度補正予算について ・評議員選任解任委員会へ評議員候補者の提案について ・令和3年度駒ヶ根市社会福祉協議会事業報告について ・令和3年度駒ヶ根市社会福祉協議会資金収支決算について
	③評議員選任解任委員会（6月9日） ・評議員選任・解任審議
	④第1回評議員会（6月24日） ・令和3年度補正予算について ・役職交代に伴う理事の選任・解任について ・令和3年度駒ヶ根市社会福祉協議会事業報告について ・令和3年度駒ヶ根市社会福祉協議会資金収支決算について
	⑤監査会（10/26） ・上半期事業の中間監査
	⑥第2回理事会（12/16） ・令和4年度の中間報告について ・元職員との裁判について ・市長との懇談について ・第59回社会福祉大会について
	⑦第2回評議員会（12/23） ・令和4年度の中間報告について ・元職員との裁判について ・市長との懇談について ・第59回社会福祉大会について
	⑧理事・評議員・幹事合同会議（1/18） ・裁判の判決（1/11）と今後の対応について
	⑨第3回理事会（3/16） ・令和4年度駒ヶ根市社会福祉協議会一般会計補正予算（案）について ・令和5年度駒ヶ根市社会福祉協議会事業計画（案）について ・令和5年度駒ヶ根市社会福祉協議会一般会計予算（案）について ・駒ヶ根市社会福祉協議会給与規定の一部改正について
	⑩第3回評議員会（3/23） ・令和4年度駒ヶ根市社会福祉協議会一般会計補正予算（案）について ・令和5年度駒ヶ根市社会福祉協議会事業計画（案）について ・令和5年度駒ヶ根市社会福祉協議会一般会計予算（案）について ・駒ヶ根市社会福祉協議会給与規定の一部改正について

(4)ふれあいよろず相談 (ふれあいのまちづくり事業)	・相談利用者数300人（前年度197） 【相談内容内訳】 ・生活資金貸付 32件・生活福祉資金貸付 50件（特例貸付含） 日自 21件・独自金銭管理、財産保全 10件・食糧支援127件 あんしん創造ねっと 5件・その他 181件																								
(5) 移送サービス (障がい者等生活圏拡大事業)	<table><tr><td>延べ利用回数</td><td>1,362回</td><td>(1,642)</td></tr><tr><td>・ボランティア</td><td>12回</td><td>(6)</td></tr><tr><td>・有償運送</td><td>638回</td><td>(685)</td></tr><tr><td>・訪問介護運送</td><td>809回</td><td>(870)</td></tr><tr><td>・訪問介護登録者数</td><td>11人</td><td>(10)</td></tr><tr><td>・車両貸出</td><td>75回</td><td>(81)</td></tr><tr><td>・登録利用者数</td><td>70人</td><td>(74)</td></tr><tr><td>・協力ボランティア</td><td>10人</td><td>(11)</td></tr></table> (主な利用) 通院、通所、施設等入退所、買物、行楽等 	延べ利用回数	1,362回	(1,642)	・ボランティア	12回	(6)	・有償運送	638回	(685)	・訪問介護運送	809回	(870)	・訪問介護登録者数	11人	(10)	・車両貸出	75回	(81)	・登録利用者数	70人	(74)	・協力ボランティア	10人	(11)
延べ利用回数	1,362回	(1,642)																							
・ボランティア	12回	(6)																							
・有償運送	638回	(685)																							
・訪問介護運送	809回	(870)																							
・訪問介護登録者数	11人	(10)																							
・車両貸出	75回	(81)																							
・登録利用者数	70人	(74)																							
・協力ボランティア	10人	(11)																							
(6)生活圏拡大事業 (マイクロバス29人乗)	※地域への貸出しは原則土日祝祭日のみです。平日は伊南桜木園送迎用です。 ・使用数9件 前年度（6件） (利用者内訳) 地区社協5件・ボランティア団体1・障がい者団体1・高齢者団体1																								

2 住民福祉活動、ボランティア活動の振興

<一般啓発>

- (1) 社協報「社協こまがね」全戸配布5回(4月・7月・10月・1月・2月)
- (2) 第36回ふれあい広場（中止）
 - ・実行委員長経験者を中心にコア会議を実施。8月～新企画運営委員会を結成して、開催内容について検討しています(5回会議実施)
- (3) 第59回駒ヶ根市社会福祉大会
令和5年3月4日（土） 参加者数50名 内表彰者23名（当日出席16名）
市長・副市長・県議会議員・市議会議員 来賓として参加
大会式典・表彰・大会宣言 他
- (4) 視察受け入れ及び交流 なし

<ボランティア活動支援>

(1) 福祉を考える企業の会 事務・協力会員数119社（前年度119社）
・R4.6/22 総会と講演会のタベ（市民交流活性化センターアルパ）39名参加 ・R5.3.22企業とボランティアとの交流会 市民交流センターアルパ 56名参加 - ボランティア団体助成金 2団体（おり姫倶楽部・てんとうむしの会）×10万円
(2) ボランティア保険 助成579人 前年度（760）
(3) ボランティア連絡調整、育成支援
・登録団体23・個人0人 助成団体19グループ ・上伊那ブロックボランティア交流研究集会 令和5年1/21（土）ZOOM開催
(4) ボランティア連絡協議会開催
・理事会4回 ・陶芸交流会9/17（土）開催 4名・交流研修会10/15（土）開催 木曽赤沢森林鉄道 20名
(5) 外国人支援活動（地球人ネットワークinこまがね・日本語教室との協力）
(6) 当事者(障がい者)支援
・虹の会(視覚障がい者)総会他行0回（活動休止） 会員数3名 ・サウンドテーブルテニス 年0回（活動休止）・3/19いちご狩りバスハイク 20名参加
・市民ボランティア講座 2回 - 市内で活躍している方6名に集まっていただき、今後のボランティア普及について検討

<福祉教育活動支援>

(1) 福祉教育推進校指定	市内9校への助成・推進校会議1回 (5/24)
(2) ボランティアスクール	小学校1校 (東小 ボッチャ) 中学校1校 (東中 認知症サポーター養成講座)
(3) 福祉教育支援	5小学校2中学校2高等学校 ※助成金50,000円 (総合の時間・福祉学習支援・クラブ活動支援)

3 ふれあいのまちづくり事業

(1) ふれあいよろず相談の開設と専門員の設置

・金銭管理サービス	利用件数10件 前年 (8)
・財産保全サービス	利用件数4件 前年 (5)
・日常生活自立支援事業	契約40件 前年 (43)

(2) 成年後見事業

・受任件数	6件 (後見3、保佐3)
・運営委員会開催	1回 (6/6)
・受任審査会	1回 (1/30)

(3) 重層的支援体制整備事業 (アウトリーチ事業)

・相談件数	12件
・広報	地区社協・市報掲載他・民児協・いきいきサロン

(4) 住民参加による地域福祉事業

・いきいきサロン (運営支援)	・地区社協が自治会ごとに開催 100ヵ所 (前年度100ヶ所) ・職員訪問数 (レク支援・運営助言他) 47回 (前年32回) ※コロナ禍のため、脳トレゲーム、ぼっちゃ等工夫して実施 ※新しいメニューとして「香りの体験」(アロマ) が好評
・出前サロン	・地域のサロンの担い手の皆さんへノウハウを伝授し、住民主体で実施 ・サロン訪問グッズ200部を地域の方々が訪問して配布
・こまちゃん宅福便	・登録者113人 (協力会員39人・利用会員 74人) ※前年度125人 (協力会員45人・利用会員 80人) ・利用件数 延べ1,885件 (前年度2,485件) ・利用状況 ①買い物付添い172件 ②通院付添い104件 ③話し相手(見 (多い順) 守り) 89件 ④買物代行78件 ⑤同行付添い69件 ⑥調理 63件 ⑦ゴミ出し50件 ⑧掃除31件 他 ・宅福便交流会 (R4. 7. 15) 協力者20名参加 〔内容〕宅福便の留意点確認、交流
・地域支え合いサポーター 養成講座	・今年度の養成講座はコロナ感染症の為、少人数で分散しての開催 3日間で開催: 7/22・7/29・8/5 全日程修了者 20人 (平成29年からの養成者総数 251名)
・地域支えあいサポーター フォローアップ講座	・10/18・19 それぞれ午前、午後開催 養成講座修了者 (約40名) 内容 ①地域の課題検討 (駒ヶ根市の現状・情報交換・市内地域活動推進のための工夫) ②寸劇による高齢者支援の事例検討 ③サロンで活かせるレクリエーション他 (アロマ体験・車椅子を使った元気体操)



・ふれセン手作りの会 ・サロンお助け隊 意見交換会 ・サロン交流会	・コロナ禍により休止 ・コロナ禍により休止 ・2/16（木）開催 約70名の担い手さん参加 サロンで簡単で楽しいゲーム、脳トレを紹介 現在のサロンの状況、困りごとなど有意義な意見交換、交流ができ、参加者からたいへん好評だった
---	--

（5）地区社会福祉協議会推進支援

- ・地区社会福祉連絡協議会連絡会（年4回開催）5/19・8/4・11/17・2/16

※各区の活動報告と情報交換、市社協からの連絡

- ・担当地区の会議出席（総会、定期会議・支え合い推進会議他）
- ・支え合いのまちづくり研修会（7/7） 人数制限をして実施（28人参加）

（内容）①支え合いの地域づくり体制について

②地区社協の役割について

③グループワーク（ワールドカフェ形式）

テーマ：サロンや花壇、支え合いや見守り、地区社協の組織で工夫していることや困っていることを共有して、話し合おう。

- ・助成金配布（社協会の地区ごとの納入金額から30%還元）
- ・ふれあい花壇（30ヵ所）中止（北割2区下の坊1・2・白山第2・中沢菅沼第1・町2区経塚）
育苗は地域のボランティア2名にご協力いただく。
総数8,310本（昨年10,000本）

（6）第二層コーディネーター連絡会（4/5・6/30・9/8・11/30・R5 2/17）

- ・各地区のサロン運営支援調整
- ・担い手づくり支援
- ・地域支えあいサポーター養成研修修了者との顔合わせ、連携促進
- ・新規サロンの立上げ支援

（7）小地域ネットワークづくり事業

- ・町2区（支え合いマップ発表会）・上穂町区実施
- ・市場割区：支え手側の担い手をマップに記載

【状況】これから取り組む地区もあるが、コロナ禍で延期している。

（8）地域ケア推進会議（毎月1回定例会開催）

- ・つながる通信（機関紙）1回発行
- ・地域課題の共有、いきいきサロン、支え合い推進会議の実施状況の情報交換
- ・地域づくり推進の連携

Ⅲ 共同募金配分金事業

1 福祉活動援助育成

地区社協育成、福祉団体・ボランティア育成補助、
ふれあい花壇助成、地域見守り支え合い助成

2 児童福祉

（1）砂場の砂補充	3地区 6ヶ所
児童遊園遊具補修	2地区
（2）特別支援学級教材教具助成	7校



3 高齢者福祉

(1) 高齢者クラブ補助

(2) ひとり暮らし高齢者の集い

795世帯へ1,000円分のお食事補助券、市内保育園児のメッセージカード、生活の困りごと

アンケート送付 (9/30) アンケート回収 90通 回答率 11.3%

食事補助券利用実績 224件 利用率 28.2%

(3) 高齢者祝品 268人 (米寿・99歳以上の方)

タオルセットを贈る。たんぼぼの家の就労活動として配布

4 特別配分金事業 (NHK歳末) 1事業所につき10万円

※令和5年1月実施 駒ヶ根市障がい者センター 高砂園 空気清浄機 4台

障がい者グループホーム ほほえみの家 カセットボンベ発電機 1台

IV 善意銀行関係事業

1 預託の状況 (R4.4/1からR5.3/31)

(1) 現金の部	一般預託件数 30件 (1,367,527) 指定預託件数 2件 (200,000) } 1,567,527 円 その他 26,000円 (バス・米代)
(2) 物品の部	・白米、玄米、食料品、防災食、タオル、マスク 等

2 払出の状況

(1) 現金の部	① ドライブレコーダー設置 ・有償運送車両かたつむり号1号 21,980円 ② サロン支援車 ・ガソリン代61,512円 点検整備130,132円 任意保険27,890円 軽自動車税5,000円 合計52,686円 ③ 援護費 ・食糧支援「つながる食堂おいでなんしょ」 10/23 112世帯 (300人余) 3/26 102世帯 (156人) ・支援食品 240,771円 ・サンタプロジェクト 100,000円 ・ボランティアセンター給湯器 34,969円 } 375,740円 ④その他 ・EV車購入 (三菱 ekクロスEV) 共同募金繰越金 600,000円 善意銀行 2,000,000円 (補助金550,000円戻し入れ)
----------	---

V 受託事業

1 高齢者世帯等家庭援助員ヘルパー派遣

高齢者家庭援助世帯 0世帯/年 利用回数0回/年 (週3時間以内月～金)

2 高齢者世帯等生活支援員派遣事業

利用者2人 延べ派遣件数26件 26時間 支援員2名

3 障がい者就労支援センター 伊南桜木園

(1) 利用実績

	就労継続支援B型事業	行事・自治会・ゆとりの時間
実利用者数	32人（定員25人）	誕生日会、昼食会、お花見、暑気払い、 オータムピクニック、避難訓練、 栗ご飯会 等
開所日数	239日 （コロナによる休園5日を除く）	
延べ利用者数	5,869人（1日平均24.9人）	

(2) 事業及び工賃等の状況

	総売上げ収益額	6,516,014円
内 訳	受託事業	2,406,603円 有賀製作所・アド・プランニング・シンセイ・日精技研、 ケイティケイ・アグリコ・赤須城址公衆トイレ掃除
	自主製品	966,343円 EMぼかし・さしみこんにゃく・リンゴジュース 切干大根
	施設外就労	3,143,065円 ケイティケイ・中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋 柚木農園・野溝農園・小林農園・天の中川千竜農園・伊南資源等)
	材料費	65,400円
	利用料(工賃の5%)	9,300円
	市町村請求金額	0円
利用者工賃	利用者支給総額	6,450,614円 一人当たり工賃 18,132円/月
イベント・販売会	伊那市役所・中沢夏祭り	

(3) 施設外就労

施設外就労先	作業内容	期間
(株) ケイティケイ駒ヶ根工場	トナーカートリッジ再生ラインの周辺作業	通年
(株) 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋	ゴミの分別作業・花苗植え替え作業	
柚木農園	除草作業など	
小林農園	除草作業など	
天の中川千竜農園	栗の収穫作業・いが拾い作業	
野溝農園	麦わら片付け作業、種まき	
(有) 伊南資源	資源物の回収	

4 障がい者自立支援センターたんぽぽの家

(1) 利用実績

	就労支援B型事業	地域活動支援センター
実利用者数	25人（登録者数25人）	4人（登録者数8人）
実施日数	246日（コロナ自主休業4日除く）	
延べ利用者数	4,697人（1日平均 19.9人）	250人（1日平均1.01人）

(2) 事業及び工賃等の状況

総売上収益額	3,947,780円	
内 訳	・受託事業	3,144,611円 (企業製品糸切、月刊広告配布、印刷機器パーツの洗浄・組立)
	・自主製品	662,699円 (牛乳パックイス、手芸品、菓子、名刺、カレー販売、自販機補充)
	・喫茶たんぽぽ	営業なし
・材料費	143,470円	自販機ジュース仕入れ、カレー材料費
・利用者支給総額	3,910,807円	一人当たり工賃 13,770円/月（就B・地活）
・各種イベント参加	参加なし	

(3) 喫茶たんぽぽ運営

場 所	こころの医療センター駒ヶ根内
運 営 日	月～金（週5日）
開店日数	営業なし
利用者数	0



5 指定特定相談支援事業所たんぽぽ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	合計
計画件数	18	22	21	19	14	14	24	18	24	24	15	14	227
請求額	275,520	339,810	330,660	298,220	215,150	217,660	360,150	278,280	358,500	373,120	228,480	222,050	3,497,600
入金額	275,520	339,810	330,660	298,220	215,150	217,660	360,150	278,280	358,500	373,120	228,480	222,050	3,497,600

6 障がい者センター高砂園

種別/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	合計
地活等利用団体数	50	51	56	57	64	53	59	38	43	36	31	47	585
サークル等利用団体数	26	25	32	20	20	28	24	25	25	25	21	26	297
貸館等利用団体数	15	12	13	9	12	13	10	10	6	7	11	11	129
相談数	53	65	87	119	91	118	118	156	138	113	144	161	1,363

7 シルバーハウジング生活援助員派遣

- (1) 入居対象者 19世帯
- (2) 稼働日 月曜日～金曜日（夜間土日祝祭日はく）
- (3) 主な事業内容
 - ・生活相談 ・一時的な家事援助 ・緊急時の対応
 - ・安否確認（住居巡回訪問）1日2回（9時と15時）
 - ・その他日常生活に必要な援助



日常生活援助（夜間、休日を除く社協対応分）

入 居	1世帯（2名）		
退 居	2世帯（3名） 死去1名 施設入所2名		
緊急通報合計	5件	身体介護合計	0件
誤報	2件	排泄介助・入浴介助・食事介助等	
鍵入れ忘れ	0件	相談・生活指導（居宅）合計	1,210件
水センサー作動	3件	体調・服薬確認・水分補給・声掛け	
不明・その他	0件	換気・冷暖房使用声掛け	
家事援助合計	12件	困りごと・心配事・苦情聞き取り等	
主な支援内容		相談・生活指導（団らん室）合計	450件
ゴミ出し・外出準備・声掛け		主な内容	
洗濯・食事準備・摂食声掛け		血圧測定・書類等の代筆提出等	
窓ふき支援・集金・郵便物届け等		困りごと・心配事・苦情聞き取り等	

団らん室利用状況（10時～12時・13時30分～16時30分利用可 ※12時～13時30分まで休憩）

レクリエーション・塗り絵・運動	19件
お話（外ベンチ）	89件
地域福祉振興係出前サロン	4回

- 緊急システム点検 年2回 10月、1月実施（愛知時計）
- 利用者お楽しみ会 コロナ禍により実施できず（通年5回/年実施）
- 地域振興係出前サロン 10月より開始（月1回開催）

8 ハッピーママサポート事業

- ・出産家庭ヘルパー派遣 3世帯（延べ利用回数12回）

9 ふれあいセンター管理

- ・室利用状況 47団体（43）



10 県社協受託事業

生活福祉資金融資斡旋	・資金利用者（年度末現在） 6件（前年度18） ・福祉資金（緊急小口資金） 2件（前年度13） ・総合支援資金 0件（前年度2） ・福祉資金（福祉費） 1件（前年度0） ・教育支援資金 3件（前年度3）	
生活福祉資金特例貸付	コロナ禍で生活に困窮した方への国の貸付です（R2. 3/25開始） 特例とは緊急小口資金、総合支援資金 R4年上半期実績 11件 2,150,000円 （参考）総貸付額 301件 92,109,000円（9月末終了）	
日常生活自立支援事業	契約総件数（4年度3月末現在）40件（前年度43） ・令和4年新規契約者 3件（前年度 7） ・新規契約者内訳（精神障がい2・知的障がい1・認知症0）	

VI 介護保険事業

1 ふれあい訪問介護事業所

生活援助・身体介護 年中無休 24時間体制

	要介護(1～5)	現行相当	訪問介護A
延べ件数	679件 (620)	51件 (102)	126件 (70)
回 数	9,085回 (9243) (通院乗降介助2世帯延べ590回)	429回 (688)	543回 (414)

2 市社協居宅介護支援事業所

介護種別	延べ計画数	月平均計画数
要介護 (1～5)	1,674	139.5
現行 (予防)	43	3.58
総合事業	2	0.16
合 計	1,719	143.2

3 大原こだま園通所介護事業所

地域密着型通所介護 利用定員 18名 (通所型A6・障がい基準該当生活介護含/A7別)

利用定員外 若干名 (自費利用通所介護 R5年1月～開始)

利用実績 事業実施日数 306日 (コロナによる自主休園4日を除く)

延べ利用者数 4,469名

平均介護度 2.3

区 分	要介護	現行相当 A6	通所型 A7	障がい (基準該当)	自費利用	合計
現在契約数	31人	6人	4人	2人	1人	43人
延べ利用者数	3,328人	439人	285人	410人	7人	4,469人
1日平均利用者数	10.9人	1.8人	1.5人	1.3人	0.001人	15.5人
延べ入浴者数	3,009人	424人	210人	262人	7人	3,912人
一般入浴利用者数	1,860人	424人	210人	231人	7人	2,732人
特殊入浴利用者数	1,149人	0人	0人	31人	0人	1,180人
1日平均入浴者数	9.9人	1.4人	0.7人	0.9人	0.001人	12.9人
平均稼働率	年間延べ利用者数÷事業実施日数÷定員18名 81.1%					
地域交流	・地域交流(地域ボランティア 32団体 137名) (個人ボランティア 39回 4名)・高齢者クラブ草取り ・地域支え合い推進会議(年2回)・福祉避難所開設訓練(10/16)					
サロン	中止					
体験・実習・研修	・飯田女子短期大学(4名×10日) ・公衆衛生専門学校(6名×9日) ・信州介護福祉専門学校(2名×9日)					
行 事	五平餅、おはぎ作り・音楽会・運動会・夏祭り、クリスマス会、 新年会、お花見弁当、赤穂東小学校との交流会					

施設整備	施設整備 ・6月 調理用トレイ購入 ・7月 特浴保守点検 ・8月 キャラバン（バッテリー交換） ・3月 食事用コップ食器類新調 〔随時〕 送迎車両：車検、定期点検、修理、夏タイヤ更新、車いす・歩行器等介護用品の点検、補修、更新日常設備点検、防災用品、感染症対策用品の購入と更新	
------	--	---

4 竜東やまびこ園通所介護事業所

通常規模型通所介護	利用定員	39名（通所型A6含/A7別）
	利用定員外	若干名（自費利用通所介護）
利用実績	事業実施日数	249日（コロナによる自主休園9日を除く）
	機能訓練実施日数	243日
	延べ利用者数	8,122人
	平均介護度	2.3



区 分	要 介 護	現行相当 A6	通所型 A7	自費利用	合計
現在契約数	66人	3人	2人	0人	71人
延べ利用者数	7,888人	127人	107人	0人	8,122人
1日平均利用者数	31.7人	1.4人	1.1人	0人	34.2人
延べ入浴者数	7,718人	91人	87人	0人	7,896人
一般入浴利用者数	6,794人	91人	87人	0人	6,972人
特殊入浴利用者数	924人	0人	0人	0人	924人
1日平均入浴者数	30.9人	0.5人	0.4人	0人	31.8人
機能訓練延べ人数	6,977人	126人	118人	0人	7,221人
1日平均訓練者数	28人	0.5人	0.4人	0人	28.9人
平均稼働率	年間延べ利用者数÷事業実施日数÷定員39名 83.6% (認定中・自費定員外含まず)				
地域貢献	中沢支え合い推進会議（3/20）、地域サロン等参加協力（8/1）、物品貸出、周辺草刈り、ゴミ拾い、地域内独居高齢者見守り支援等の活動、自費昼食提供、市・区総合防災訓練参加、災害対応自動販売機設置、豪雨災害時一時避難所指定 駒ヶ根市福祉避難所開設運営訓練（10/4）他				
やまびこ茶屋	6月25日（土）軽体操、市保健師によるフレイル予防講話（41名） 12月3日（土）軽体操、地震体験車による体験（36名）				
地域交流	延べ208日・延べ708人（3.4人/日） 学び舎（6/5 12/21） 利用者家族・保育園児・赤穂東・東伊那小、中高生・青年海外協力隊・地域個人、団体ボランティア、中沢駐在所 小森警部補講話（7/21）、やまびこ園防災訓練（9/20）				
体験・実習研修	コロナウイルスの影響もあり受入れなし 中、高生職場体験実習・福祉の職場体験・小、中学校教諭免状取得希望者				

施設整備	・4月 給湯室換気扇交換 ・5月 特殊入浴機械点検、部品交換、利用者トイレ・特浴室カーテンレール、カーテン交換 ・6月 ふれあい花壇整備・周辺道路草刈り作業・環境整備 ・7月 電話機交換、パソコン2台更新 ・8月 周辺草刈り、除草作業、公用車1台更新、ボイラー定期点検 ・9月 公用車1台更新、福祉避難所用発電機購入（日本財団助成） ・10月 ルーター工事 ・12月 業者による館内一斉清掃 ・3月 防災倉庫内収納棚の設置 〔随時〕送迎車両 車検、定期点検、修理 夏・冬タイヤ更新 車イス、歩行器等介護用品の点検、補修、更新 日常設備点検、環境整備、防災用品、感染症対策用品の購入、更新、1/2ヵ月浴槽水水質検査、1/年消防設備点検
------	---

VII 障がい者自立支援事業

1 障がい者居宅介護等事業

(1) 身体障がい者世帯	月平均 6世帯	延べ利用者回数	1,517回
(2) 知的障がい者世帯	月平均 9世帯	延べ利用者回数	932回
(3) 精神障がい者世帯	月平均 19世帯	延べ利用者回数	1,559回
(4) 移動支援（通院介助）	月平均 6世帯	延べ利用者回数	213回

2 同行援護事業

・視覚障害者世帯 月平均2世帯 延利用者回数 73回

3 行動援護事業

・0世帯（0回）

4 地域支援事業（障がい者の移動支援）

・月平均1世帯 延べ利用者回数 2回（移動支援0件）



5 グループホームいなほ（定員 女性6名）

利用者実数	5.6人/日（延べ利用者数 2,027人）
年間行事の状況	テイクアウト食事会（月1回） 買い物外出（月1回） 秋のドライブ（11/5） 入居者ミーティング（月1回） 職員ミーティング（月1回） 誕生日会 節分豆まき（2/3）
地域交流	焼き芋収穫祭参加（10/30） 市場割文化祭参加（11/6） クリスマス会・地域の音楽ボランティア来訪（12/22）
防災訓練	年2回実施（8/29・R5.3/23）
施設整備	消防設備等点検（2/15）引き戸修繕工事（2/27）

6 グループホームほほえみの家（定員 男女7名）

利用者実数	6.8人/日（延べ利用者数 2,465人）
年間行事の状況	入居者、職合同ミーティング（月1回） 誕生日会 福岡区高齢者クラブ福寿会の方々による草刈り（中止）
地域交流	コロナのため中止 地域ボランティアと野菜作り
防災訓練	年2回実施（9月 R5.3月）
施設整備	防災用カセットガス式発電機購入 畑、環境整備

